

経営比較分析表（令和5年度決算）

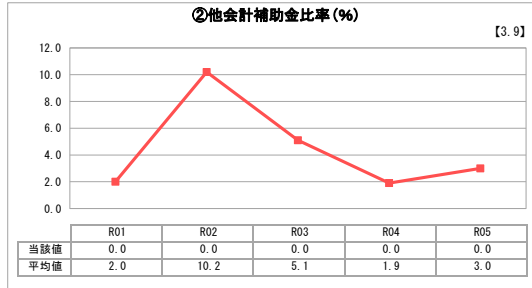
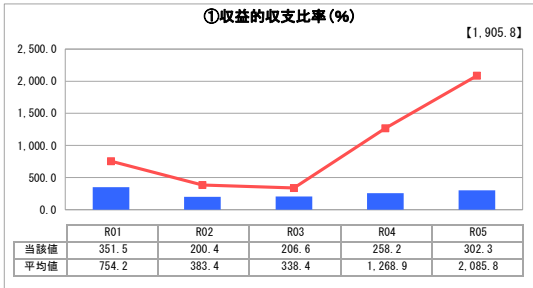
京都府八幡市 八幡市営駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	40	

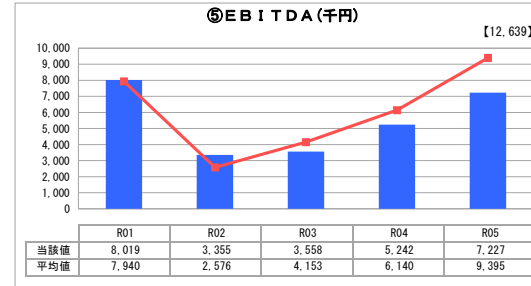
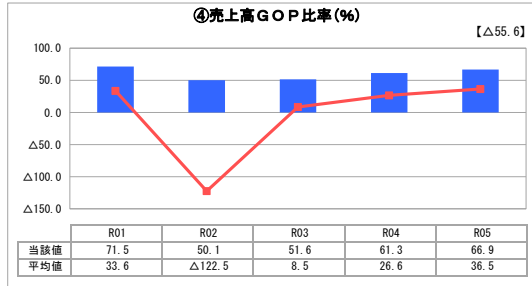
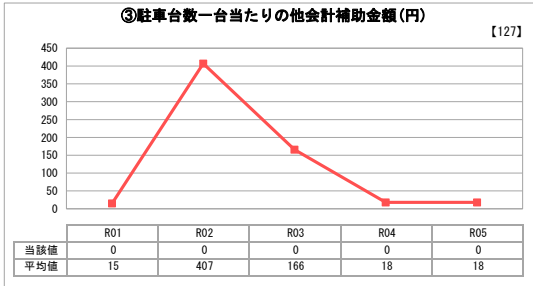
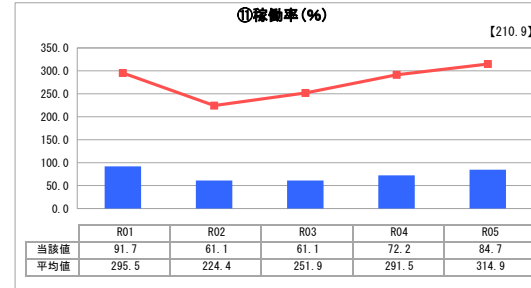
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,380
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
72	100	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

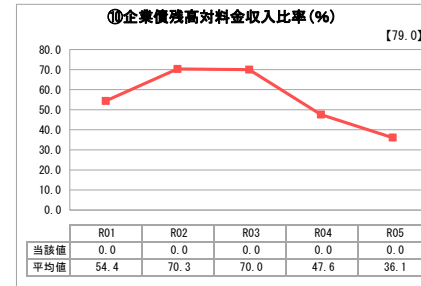


⑧敷地の地価(千円)

74,311

⑨設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
令和5年度の収支比率については、料金収入が増加した影響により、前年度より増加している。要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復が考えられ、感染症が流行する前の令和元年度に近い数値まで戻ってきている。また、付近の大型モータープールが令和4年に閉鎖となったことも、料金収入増加の要因と考えられる。

2. 資産等の状況について
企業債の借入れはないが、駐車場整備をしてから10年以上経過しており、今後の設備等の老朽化を見込んで、健全な運営を行っていくため、検討すべきところである。

3. 利用の状況について
令和5年度の利用台数は、前年度と比較して増加している。前年度に比べて、桜の開花状況によって需要が左右される4月を除いたその他の月全てで利用台数が増加しており、新型コロナウイルス感染症が流行する前の令和元年度の利用台数に近い数値となっているため、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復による観光客の増加に伴い、駐車場利用者も増加したと考えられる。また、付近の大型モータープールが令和4年に閉鎖となったことも、増加の要因と考えられる。

全体総括
当該事業は黒字事業であり、令和5年度は新型コロナウイルス感染症による影響がなくなったことと、付近の大型モータープールの閉鎖により利用台数、料金収入共に増加した。新型コロナウイルス感染症以前に近い水準に戻ったが、若干の回復の余地があるため、収支のバランスを取りながら、利用者の安全性や利便性の向上のために、老朽化する設備機器等の更新について、指定管理等も含め、対応を検討していく必要がある。